



2021年11月12日

各 位

| | |
|------|--|
| 会社名 | 株式会社くふうカンパニー |
| 代表者名 | 取締役兼代表執行役 穂田 誉輝 (コード番号：4376 東証マザーズ) |
| 問合せ先 | 取締役兼執行役 菅間 淳 (TEL. 03-6264-2323) |

上場廃止になった子会社（株式会社ロコガイド）に関する決算開示について

2021年10月1日付で完全子会社となりました株式会社ロコガイドに関する「2022年9月期第2四半期決算短信（2021年4月1日から2021年9月30日まで）」について、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、当社の2022年9月期の連結業績予想につきましては、本日公表の「2022年9月期の通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上

2022年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 株式会社くふうカンパニー
 （株式会社ココガイド分） 上場取引所 東
 コード番号 4376 URL https://kufu.co.jp/
 代表者 （役職名） 取締役兼代表執行役 （氏名） 穂田 誉輝
 問合せ先責任者 （役職名） 取締役兼執行役 （氏名） 菅間 淳 TEL 03 (6264) 2323
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年9月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|---|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年9月期第2四半期 | 1,091 | — | 268 | — | 260 | — | 160 | — |
| 2021年3月期第2四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

（注）包括利益 2022年9月期第2四半期 150百万円（—%） 2021年3月期第2四半期 一百万円（—%）

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年9月期第2四半期 | 16.46 | 16.30 |
| 2021年3月期第2四半期 | — | — |

- （注） 1. 株式会社ココガイドは、2022年9月期は決算期変更に伴い、2021年4月1日から2022年9月30日までの18ヶ月決算となっております。
2. 株式会社ココガイドは、2021年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2022年9月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2022年9月期第2四半期 | 7,169 | 5,951 | 82.9 |
| 2021年3月期 | 6,525 | 5,788 | 88.6 |

（参考）自己資本 2022年9月期第2四半期 5,945百万円 2021年3月期 5,782百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | | 合計 |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 第4四半期末 | 第5四半期末 | 期末 | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期 | — | 0.00 | — | — | — | 0.00 | 0.00 |
| 2022年9月期 | — | 0.00 | — | — | — | — | — |
| 2022年9月期（予想） | — | — | — | — | — | — | — |

（注）株式会社ココガイドは、2021年9月29日付で上場を廃止していることから、2022年9月期の配当予想及び連結業績予想を記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年9月期2Q | 9,794,612株 | 2021年3月期 | 9,710,500株 |
| ② 期末自己株式数 | 2022年9月期2Q | 一株 | 2021年3月期 | 58株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2022年9月期2Q | 9,759,030株 | 2021年3月期2Q | 8,370,662株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

株式会社ロゴガイドは、2021年10月1日付で株式会社くふう中間持株会社との共同株式移転により、両社の完全親会社となる株式会社くふうカンパニーを設立し、2021年9月29日をもって上場を廃止いたしました。今後の見通しにつきましては、株式会社くふうカンパニーが2021年11月12日付で公表した「2022年9月期の通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

株式会社ロゴガイドグループは、「地域のくらしを、かしこく、たのしく」をビジョンとし、地域情報に関するサービスの提供を通じて、ユーザーの「時間×場所」の価値を最大化し、日本の生活者の行動を変えるサービスの創出に取り組んでおります。また、さらなる事業拡大や企業価値向上に向けて、出資及びM&A等の投資を積極的に進めております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績については、売上高は1,091,933千円、営業利益は268,376千円、経常利益は260,970千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は160,702千円という結果となりました。なお、株式会社ロゴガイドグループは、前第2四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

(インターネットメディア事業)

インターネットメディア事業につきましては、主力であるチラシ・買物情報サービス「トクバイ」の機能強化や顧客開拓に努め、コンビニエンスストアや外食チェーン、美容・エステサロン等の領域への導入をすすめ、定額課金店舗数・成果報酬店舗数がともに拡大いたしました。自治体との取り組みでは、「混雑ランプ」が選挙の投票所で利用されるといった活用も広がり、当該サービスの普及をきっかけとした地方自治体のデジタル化支援を推進してまいりました。また、ユーザーがより一層使いやすい地域情報サービスの開発を進めるため、持分法適用関連会社であった株式会社しずおかオンラインの株式を追加取得して完全子会社とし、当第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間のインターネットメディア事業の売上高は1,090,889千円、営業利益は460,527千円となりました。

(投資事業)

投資事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,043千円、営業損失は5,463千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,771,494千円となり、前連結会計年度末に比べ493,284千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が379,965千円、売掛金が103,494千円増加したことによるものであります。固定資産は385,003千円となり、前連結会計年度末に比べ154,006千円増加いたしました。これは主にのれんが172,336千円増加したことによるものであります。繰延資産は12,530千円となり、前連結会計年度末に比べ3,773千円減少いたしました。これは株式交付費が3,773千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は7,169,028千円となり、前連結会計年度末に比べ643,517千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は747,776千円となり、前連結会計年度末に比べ221,849千円増加いたしました。これは主に前受金が78,128千円、1年内返済予定の長期借入金が57,392千円、買掛金が25,385千円増加したことによるものであります。固定負債は469,967千円となり、前連結会計年度末に比べ259,309千円増加いたしました。これは主に株式会社しずおかオンラインを連結の範囲に含めたことに伴い、長期借入金が245,229千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,217,744千円となり、前連結会計年度末に比べ481,158千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,951,284千円となり、前連結会計年度末に比べ162,358千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が160,702千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.9%（前連結会計年度末は88.6%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ349,560千円増加し、3,157,492千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は243,484千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益260,933千円、前受金の増加78,128千円があった一方で、法人税等の支払による支出117,305千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は108,258千円となりました。これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入119,762千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は2,183千円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式発行による収入11,919千円があった一方で、長期借入金の返済による支出14,013千円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

株式会社ロゴガイドは、2021年10月1日付で株式会社くふう中間持株会社との共同株式移転により、両社の完全親会社となる株式会社くふうカンパニーを設立し、2021年9月29日をもって上場を廃止いたしました。今後の見通しにつきましては、株式会社くふうカンパニーが2021年11月12日付で公表した「2022年9月期の通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2021年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,807,932 | 3,187,897 |
| 売掛金 | 106,741 | 210,235 |
| 貯蔵品 | 602 | 2,810 |
| 営業投資有価証券 | 3,347,776 | 3,335,398 |
| その他 | 15,224 | 35,682 |
| 貸倒引当金 | △66 | △530 |
| 流動資産合計 | 6,278,209 | 6,771,494 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 60,318 | 93,406 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | — | 172,336 |
| その他 | 587 | 8,088 |
| 無形固定資産合計 | 587 | 180,424 |
| 投資その他の資産 | 170,089 | 111,171 |
| 固定資産合計 | 230,996 | 385,003 |
| 繰延資産 | 16,304 | 12,530 |
| 資産合計 | 6,525,510 | 7,169,028 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 17,346 | 42,732 |
| 未払金 | 76,292 | 93,397 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 57,392 |
| 未払法人税等 | 117,144 | 120,606 |
| 前受金 | 241,947 | 320,076 |
| 賞与引当金 | 3,841 | 18,524 |
| その他 | 69,354 | 95,047 |
| 流動負債合計 | 525,927 | 747,776 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 245,229 |
| 資産除去債務 | 38,020 | 53,167 |
| 繰延税金負債 | 172,636 | 171,571 |
| 固定負債合計 | 210,657 | 469,967 |
| 負債合計 | 736,585 | 1,217,744 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,259,434 | 2,266,105 |
| 資本剰余金 | 2,323,862 | 2,330,174 |
| 利益剰余金 | 732,945 | 893,648 |
| 自己株式 | △269 | — |
| 株主資本合計 | 5,315,973 | 5,489,928 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 466,137 | 455,963 |
| その他の包括利益累計額合計 | 466,137 | 455,963 |
| 新株予約権 | 6,814 | 5,392 |
| 純資産合計 | 5,788,925 | 5,951,284 |
| 負債純資産合計 | 6,525,510 | 7,169,028 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 1,091,933 |
| 売上原価 | 111,557 |
| 売上総利益 | 980,376 |
| 販売費及び一般管理費 | 712,000 |
| 営業利益 | 268,376 |
| 営業外収益 | |
| 為替差益 | 191 |
| 雑収入 | 279 |
| その他 | 4 |
| 営業外収益合計 | 475 |
| 営業外費用 | |
| 株式交付費償却 | 3,773 |
| 持分法による投資損失 | 3,492 |
| その他 | 616 |
| 営業外費用合計 | 7,882 |
| 経常利益 | 260,970 |
| 特別損失 | |
| 段階取得に係る差損 | 36 |
| 特別損失合計 | 36 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 260,933 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 97,884 |
| 法人税等調整額 | 2,346 |
| 法人税等合計 | 100,231 |
| 四半期純利益 | 160,702 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 160,702 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日） |
|-----------------|---|
| 四半期純利益 | 160,702 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | △10,173 |
| その他の包括利益合計 | △10,173 |
| 四半期包括利益 | 150,528 |
| （内訳） | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 150,528 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 260,933 |
| 減価償却費 | 8,197 |
| のれん償却額 | 9,070 |
| 持分法による投資損益（△は益） | 3,492 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 45,407 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | 1,037 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △34,552 |
| 前受金の増減額（△は減少） | 78,128 |
| 未払金の増減額（△は減少） | △2,072 |
| 未払消費税の増減額（△は減少） | △21,572 |
| その他 | 13,323 |
| 小計 | 361,394 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4 |
| 利息の支払額 | △609 |
| 法人税等の支払額 | △117,305 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 243,484 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産取得による支出 | △7,642 |
| 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | 119,762 |
| その他 | △3,861 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 108,258 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入金の返済による支出 | △14,013 |
| 新株予約権の行使による株式発行による収入 | 11,919 |
| その他 | △89 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,183 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 349,560 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,807,932 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,157,492 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。「以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識することとしています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱に従っておりますが、利益剰余金の期首残高へ与える影響はありません。

また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|--------------------|-----------------------|--------|-----------|--------------|----------------------------|
| | インターネット メディア 事業 | 投資事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 一時点で移転される財又はサービス | 213,450 | — | 213,450 | — | 213,450 |
| 一定の期間にわたり移転されるサービス | 877,439 | — | 877,439 | — | 877,439 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 1,090,889 | — | 1,090,889 | — | 1,090,889 |
| その他の収益 | — | 1,043 | 1,043 | — | 1,043 |
| 外部顧客への売上高 | 1,090,889 | 1,043 | 1,091,933 | — | 1,091,933 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,090,889 | 1,043 | 1,091,933 | — | 1,091,933 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 460,527 | △5,463 | 455,063 | △186,687 | 268,376 |

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額の△186,687千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間において、株式会社しずおかオンラインの全株式を取得し連結の範囲に含めたことに伴い、インターネットメディア事業セグメントにおいてのれん181,406千円が発生しております。

(重要な後発事象)

(会社分割)

当社は、2021年10月1日開催の当社取締役会において、当社が営むグループ経営管理機能及び投資関連事業を当社の親会社である株式会社くふうカンパニー（以下、「くふうカンパニー」といいます。）に承継させる会社分割（以下、「本会社分割」といいます。）を行うことを決議し、同日付で吸収分割契約書を締結いたしました。

1. 本会社分割の目的

くふうカンパニーは、共同株式移転の方法により、2021年10月1日付で当社と株式会社くふう中間持株会社（以下、「両社」といいます。）の完全親会社として設立されました。統合グループが掲げる推進項目のうち、「グループ事業運営に資する共通プラットフォームの強化」及び「投資機会の拡大と起業家獲得・育成強化による事業ポートフォリオ拡大」の実現に向けて、統合グループの経営管理機能及び投資関連事業をくふうカンパニーに集約することを目的に、当該機能及び事業をくふうカンパニーが簡易吸収分割により承継することといたしました。

本会社分割を実行することにより、各事業会社に対して人事総務業務、財務経理業務、法務業務、コーポレート・コミュニケーション業務、情報システムに関する業務等の間接業務を提供することで、効率的なグループ事業運営の体制構築を目指してまいります。また、両社の投資事業における知見の融合による資金効率の向上と投資機会の拡大により、生活者を網羅的に支援していくための新たな事業領域の開拓を推進してまいります。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

| | |
|--------------|---------------|
| 当社取締役会決議日 | 2021年10月1日 |
| 吸収分割契約締結日 | 2021年10月1日 |
| 実施予定日（効力発生日） | 2022年1月1日（予定） |

（注）本会社分割は、くふうカンパニーにおいては会社法第796条第2項に基づく簡易吸収分割であり、当社においては会社法第784条第1項に基づく略式吸収分割であるため、吸収分割契約承認に関する株主総会は開催いたしません。

(2) 会社分割の方式

当社を吸収分割会社とし、くふうカンパニーを吸収分割承継会社とする吸収分割であります。

(3) 会社分割に係る割当の内容

本会社分割による株式その他の金銭等の割当てはありません。

3. 分割する部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

当社が営むグループ経営管理機能及び投資関連事業

(2) 分割する部門の経営成績（2021年3月期）

売上高 392百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価額

| 資産 | | 負債 | |
|------|----------|------|--------|
| 項目 | 帳簿価格 | 項目 | 帳簿価格 |
| 流動資産 | 5,723百万円 | 流動負債 | 15百万円 |
| 固定資産 | 347百万円 | 固定負債 | 208百万円 |
| 合計 | 6,070百万円 | 合計 | 223百万円 |

（注）上記の金額は、2021年9月30日時点の金額であり、実際に承継する資産・負債の金額は、効力発生日までの増減を加減して確定します。

4. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。

(吸収合併)

当社は、2021年10月1日開催の取締役会において、当社の親会社である株式会社くふうカンパニーの連結子会社である株式会社くらしにくふう（以下、「くらしにくふう」といいます。）との間で、当社を合併存続会社、くらしにくふうを合併消滅会社とする吸収合併（以下、「本合併」といいます。）を行うことを決議し、同日付で合併契約書を締結いたしました。

1. 本合併の目的

当社が提供するチラシ・買い物情報サービス「トクバイ」は、ユーザーに対して、地域の食品スーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンターといった小売店舗の情報を無料で閲覧することができる機能を提供しております。一方、くらしにくふうは20～40代の既婚女性を中心に利用が拡大しているくらしに関する総合情報メディア「ヨムーノ」を運営しております。

くらしにくふうとの合併により、「トクバイ」は新たなユーザーへの接点を獲得することで、サービスの利用機会を創出することが期待されます。同時に、「ヨムーノ」の開発・運営を通じて培ってきた、ユーザーニーズを捉えた情報を分かりやすく伝えるための編集力を活用することで、「トクバイ」のさらなる利便性向上も推進してまいります。また、「ヨムーノ」が拡充を進める「くらし全方位」のコンテンツに「トクバイ」が保有する買い物情報コンテンツが加わることで、生活総合メディア・サービスへの進化を目指してまいります。

2. 本合併の要旨**(1) 本合併の日程**

| | |
|-----------------|---------------|
| 吸収合併決議の取締役会 | 2021年10月1日 |
| 吸収合併契約承認の臨時株主総会 | 2021年10月1日 |
| 吸収合併契約の締結 | 2021年10月1日 |
| 吸収合併予定日（効力発生日） | 2022年4月1日（予定） |

(2) 合併の方式

当社を吸収合併存続会社とし、くらしにくふうを消滅会社とする吸収合併であります。

(3) 合併に係る割当の内容

本合併による株式その他の金銭等の割当ではありません。

3. 吸収合併消滅会社の概要

| | |
|--------|--|
| 商号 | ： 株式会社くらしにくふう |
| 本店の所在地 | ： 東京都港区三田一丁目4番28号 |
| 代表者の氏名 | ： 代表取締役 堀口 育代 |
| 事業の内容 | ： くらし情報メディア「ヨムーノ」の運営、くふうグループ内メディアの企画・運営・支援、その他関連事業 |
| 資本金の額 | ： 3百万円 |

4. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。

(決算期の変更)

当社は、2021年10月1日開催の臨時株主総会において、以下の通り決算期（事業年度の末日）を変更することを決議いたしました。

1. 変更の理由

親会社である株式会社くふうカンパニーと事業年度を統一し、今後の業績管理等の事業運営の効率化を図ることを目的としております。

2. 決算期変更の内容

現在：毎年3月31日

変更後：毎年9月30日

決算期変更の経過期間となる第6期は、2021年4月1日から2022年9月30日までの18ヶ月決算となる予定であります。

(資本金の減少)

当社は2021年10月1日開催の臨時株主総会において、以下の通り資本金の額の減少について決議いたしました。

1. 減資の目的

今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保することを目的とし、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額を減少し、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えるものであります。

2. 減資の要領

(1) 減少する資本金の額

2021年9月30日現在の資本金の額2,266,105,065円のうち2,216,105,065円を減少して、50,000,000円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金へ振り替えます。

3. 減資の日程

| | |
|-------------|-----------------|
| 取締役会決議 | 2021年10月1日 |
| 株主総会決議日 | 2021年10月1日 |
| 債権者異議申述最終期日 | 2021年12月6日（予定） |
| 減資の効力発生日 | 2021年12月31日（予定） |